

成年
コミック



BLACK & WHITE
EINSATZ GRUPPE



「百夏、ほら、目を見せよう。二の格好が可愛いでしょ？」

「ま...まこ...ちよと待てなよ！」

「大丈夫、似合うよ。」

「お夏、黒いサギナと白のサギナとどっちがいい？」

「はたはた」

おれは可愛いわね
可愛いわね
可愛いわね

融こみこ

あーん

等が白曜日
鏡が火水曜

ラウラが
木曜日の今日

ぎゅ

明日が
僕の番
みんなど
決めたよ

むい

このま
らぶらぶら
したまは

二人一緒の方が
いいわね

あ
あ
クリ
クリ
クリ



あ
にきなり
一丁な格好
するなご
あ

大丈夫だよ

あ

あ...あ

あ...あ

はらー
順番通り
ラウラウから
可愛がって
あげてる

ラウラウの
準備
出来てるよ

ぽんぽん
はらー



だから...お
責任取...るわ

アノ...も僕も
「夏が初めの人
な...んか...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...

アノ...も...



ギョ...

ウッ

あ
あ
あ

ギョ

ウッ
どうサギナ
どうだった？

まだ...
あんなに
あんなに
あんなに

可愛が
可愛が
可愛が

ウッ...

ウッ...



「夏子あー」

織斑は先生と
実は血が繋がって
いないの噂...

キキキ...

「あ...」
「何で無視は...」

「あ...」
「あ...」
「あ...」



ほっ



「あー」

「おげなきまはなん
理由があるのか」

「あ...」
「あ...」

「アハハハ
「あ...」
「あ...」
「あ...」



織斑先生にも

ん

どうせもこの
手を出しちゃったん
だよおー

な...
な...



織斑先生が
本命かー

ンギ
ンギ

あーあ。
僕らの誰にも
決めないで
だよおー



織斑教官が相手では
私に決めないで...

ん

無駄な
装飾だらけの
ジヨウブル娘や
大鍋料理を
私がやる所が
あるはずが
ないからな

織斑先生じゃ
仕方ないから

あ...じゃあ
今かっこ
く来るんだな
...二人とも

てきねば
黙っていろ...



もう僕らは
夏のモノ
なんだから

んんんん...

それにあ
僕は之番目こそ
良いんだよ

おめえさん
さっさと
さっさと

んんんん...

おめえさんさっさと

おめえさん

おめえさんさっさと

おめえさんさっさと

おめえさんさっさと



あ...ムフムフ
△△△△△△△△
△△△△△△△△

はむっ
はちないか

△△△△△△△△

ももも...



他に
選抜肢
無しか
まよ...

ムフ...

ム...



どうしたら
先生この事
黙っていい
おぼる



僕がもし
嫌だ...ムフムフ
しこまな
黙るな...ムフ

二層の女キニ
しこいから
「百身も僕達を
満々十二せぬ







いいえ...
いいえ...

織班先生は
二人なところ
使もせたくおない
ごしよ...?

マキ...



し...
し...

早く
しよたら
どうだ?

マキの女
今朝から
馬がまご
まご...



ま...

何度も
キレイに
したんだぞ

し...
し...

もっこのままで
言うなら
遠慮はない
からな

あ…
馬鹿っ

これは
馬鹿の
証明

…
△

…
△

…
△

△
△
△

あ…
For... for one in
the... the... the...
the... the... the...

△

△

△

あ…
あ…



「おんこくしー」

「自分だけの
好きなものだけに」

「あ、」

「おんこくしー」

「おんこくしー」

「あ、」

「おんこくしー」

「あ、」

「おんこくしー」

「あ、」

「あ、」

「あ、」

「あ、」

「おんこくしー」

「おんこくしー」



たあめー!

たあめー

「
パンパン...
」

そっつか
ラウラモか

そ本
黙目だ...

たあめー...

たあめー

てん...

たあめー
あまひこ
せいせい...

たあめー

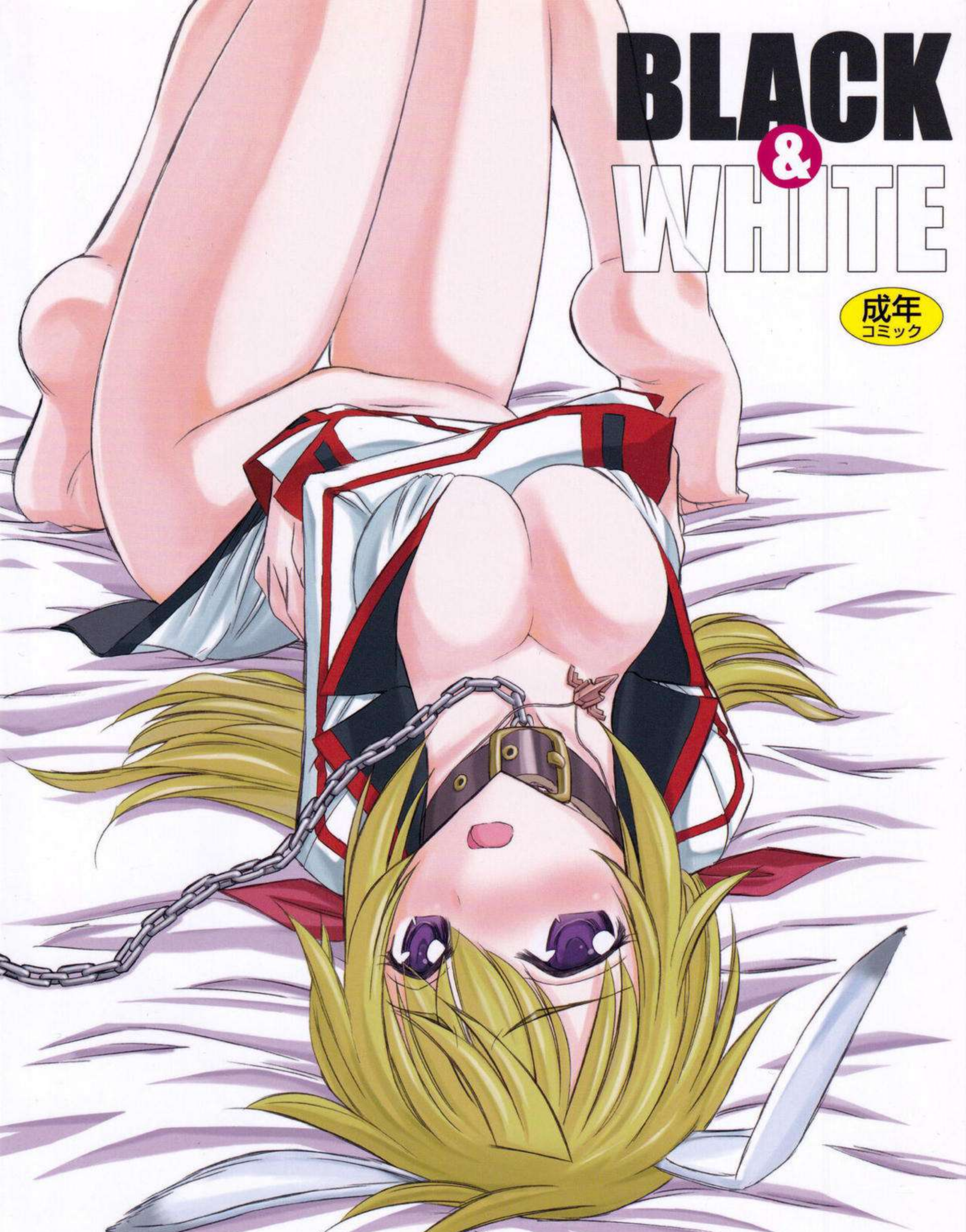
力を抜いて
なすけに
なるけに
へ

ん...

ラウラ
黙目が多いぞ
ごき全然
黙目じゃ
なすけに
たけご

BLACK & WHITE

成年
コミック



EINSATZ GRUPPE